7 { 前葉體は通常左右對稱である……………………シマアマクサシダ *P. Fauriei*
  前葉體は通常左右非對稱である………………ハチジヤウシダ *P. quadriaurita*

21. モエジマシダ *Pteris longifolia* Linnaeus, Sp. Pl. 2: 1074 (1753).

本種は九州·琉球·臺灣·南支·印度支那·フイリツピン·ミクロネシヤに亙つて分布する。本研究の材料はミクロネシヤ，パラオ島產のものを使用した。

前葉體は心臟形にして翼は斜上方に張り，頂部中央は丸く深く彎入し，兩翼片の內側邊は生長點の上方に於て相接近し，兩翼は相重る。下部は丸く狹窄して原糸體に移行する。原糸體は 1-3 個の細胞より成り，基原細胞は圓柱狀に胞子外殼より突出し，初生假根はその下側方に着生する。前葉體の下部は鞘狀をなし兩翼は著しく蝶翼狀に斜上し，翼緣は波狀をなす。翼細胞は方形にして長形になる傾向强く，分裂列は明瞭である。翼緣の細胞は長形にして側方に突出し，その緣側は徵かに彎入して凹形をなす。假根は淡褐色をなし中軸帶に沿ふて中褥の中部にまで亙つて生ずる。中褥は下面中途より始まり頂部生長點に達する倒卵形の褥をなし，5-6 層の丸味ある稍ゝ長形の細胞より成る。藏卵器は中褥の中央上部生長點に近く群生し，4 系列をなす頸細胞は前列 5 個，後列 4 個の細胞より成り，その最下位のものは特に大形にして頸部の座をなす。藏精器は前葉體の下部より中軸帶に沿ふて中褥の上部生長點の近くまで亙つて中褥の全面に生じ，上方は藏卵器と混生し，側面觀は球形乃至楕圓形にして直徑 80-95 μ あり，底細胞は環細胞と等幅，等高にして，その上膜は常に擂鉢狀に陷沒して底膜にまで達する。

C. Christensen によれば本種はキノモトサウ屬 *Pteris* L. の基準種である。依つて本種の前葉體をもつてキノモトサウ屬の前葉體の基準形を規定する。

○植物採集覺書（其五）（奧山春季） 神奈川縣（つゞき）

○大 山

原產植物〔ウラハグサ〕*Phragmites macer* Munro. Journ. Bot. 6: 330 (明 10)〔エビラシダ〕*Polypodium oyamense* Baker, Journ. Bot. 6: 336 (明 10) オホヤマブシ *Aconitum oyamense* Nakai 植雜 49: 502 (昭 10).

植物（羊）ホソバコケシノブ，ヌリトラノヲ，イハオモダカ，ミヤマイタチシダ，クリハラン，サジラン，（單）ホガヘリガヤ，イハガリヤス，タチネズミガヤ，ナベワリ，シヤウジヤウバカマ，ツクバネサウ，ウチハドコロ，キクバドコロ，アツモリサウ，ムカゴサウ，イイヌマムカゴ，（離）ランエフアフヒ，ハルトラノヲ，ヤマトグサ，サハハコベ，ツルハコベ，オホヤマハコベ，ナガバヤマグルマ，キクザキイチリンサウ，シロバナハンショウヅル，スハマサウ，トウゴクサバノヲ，カゴノキ，ツルキンバイ，マメザクラ，オホバナマメザクラ，エビガライチゴ，カナウツギ，オホクマヤナギ，エドスミレ，（合）ゴエフツツジ，ホツツジ，オホバアサガラ，タチガシハ，ムラサキ，シソバタツナミ，イヌヤマハクカ，ヤマヂワウ，フジテンニンサウ，アフギカヅラ，タチコ

ゴメグサ，ハンクワイシホガマ，オニク，ミヤマムグラ，シロバナイナモリサウ，ハコネウツギ，イハシヤジン，タテヤマギク，コウリンクワ，ハンゴンサウ，キヲン。

文献　松村任三:“相州大山の植物”「植物採集便覽」133-135（明33）Y.Y.: 大山採集記　植雜 18: 90-91（明37）石田光治郎:“大山植物總目錄”「靈岳大山」附錄 1-25（大6）末松直次: 臘葉會大山登山「植物採集行」32-37（昭6）。

○丹澤山塊

原產植物〔イハシヤジン〕*Adenophora Takedai* MAKINO. 植雜 20: 37（明39）（ショシ平）. サガミギク *Aster trinervius* var. *Harai* MAKINO 植研 1: 3（大5）（玄倉）. タンザハザサ *Sasa tanzawana* MAKINO 植研 4: 2（昭2）蛭ヶ嶽. タンザハヒゴタイ *Saussurea Hisauchii* NAKAI 植雜 45: 518（昭6）塔ヶ嶽。

植物（羊）カウヤコケシノブ，ホソバコケシノブ，ヌリトラノヲ，ホソバイヌワラビ，ヌリワラビ，ミヤマヘビノネゴザ，ウスヒメワラビ，クラガリシダ，オシヤグジデンダ，ナカミシシラン，ヒモカヅラ，（裸）イラモミ，タウヒ，ハリモミ，（單）ウラハグサ，ツバメオモト，マヒヅルサウ，チヤボゼキシヤウ，シロバナエンレイサウ，イハチドリ，ナツエビネ，セキコク，ベニシユスラン，ツリシユスラン，ダイサギサウ，スズムシサウ，アリドホシラン，ウテフラン，（離）ミヤマハンノキ，ヲトメアフヒ，クリンユキフデ，ハルトラノヲ，ヤマトグサ，ヒメワダサウ，ツルハコベ，バイクワワウレン，トウゴクサバノヲ，ツルシロカネサウ，ツメレンゲ，マツノハマンネングサ，ヅダヤクシユ，ハルユキノシタ，ザリコミ，ヤシヤビシヤク，シラヒゲサウ，ヒトツバシヨウマ，アハモリシヨウマ，マメザクラ，エゾノウハミヅザクラ，ミヤマザクラ，フジイバラ，サンセウイバラ，イハシモツケ，カナウツギ，フヂキ，ミヤマタニワタシ，ヒナウチハカヘデ，オニモミヂ，クロツバラ，クロカンバ，オホクマヤナギ，ヒコサンヒメシヤラ，コオトギリ，ミヤマウコギ，ミヤマニンジン，イハニンジン，ヒカゲミツバ，（合）マルバイチヤクサウ，イハナンテン，サラサドウダン，シロバナフウリンツツジ，トウゴクミツバツツジ，コバノミツバツツジ，ハコネコメツツジ，ムラサキ，ミヤマナミキ，イヌヤマハクカ，ヤマヂワウ，タニジヤカウサウ，アヲホホヅキ，マルバノホロシ，オニク，ミヤマムグラ，シロバナイナモリサウ，オホキヌタサウ，トリガタヘウタンボク，ハクサンヲミナヘシ，フクシマシヤジン，イハシヤジン，タテヤマギク，ハコネギク，オホモミヂガサ，テバコモミヂガサ，フジアザミ，セイタカタウヒレン，コウリンクワ。

文献　武田久吉: 塔ヶ岳·丹澤山附近の植物に就いて　植雜 27: 468-469（大2）武田久吉: 丹澤山　山岳 8: 552-562（大2）武田久吉:“丹澤山の植物”（丹澤山塊略說）科知 4-5: 84-86（大13）久内清孝: 相模國蛭ヶ嶽附近の植物　植研 4: 35-36（昭3）檜山庫三:〔丹澤山の〕ヨコグラノキ　植研 11: 803（昭10）久内清孝:“丹澤山の「フロラ」に追加すべき植物”〔タンドボロギク〕植研 15: 774-775（昭14）追記同 778（昭14）

○洒水の瀧

植 物 (羊) ハコネシダ，クジヤクシダ，オニヤブソテツ，ヤマヤブソテツ，ノコギリシダ，クリハラン，ツルデンダ，アスカヰノデ，ヒメカナワラビ，オホバノヰノモトサウ，オホバノハチヂヤウシダ，リヤウメンシダ，イハデンダ，(單) キダチノネズミガヤ，ヤマキタダケ，シハウチク (栽植)，ヤブメウガ，ヤウラクラン，カヤラン，クモラン，(離) ヤマネコヤナギ，アカガシ，ヤナギイチゴ，オホバウマノスズクサ，ナガホハナタデ，シウメイギク，シロバナハンシヨウヅル，バイクワウツギ，カナウツギ，タイワンビワ (栽植)，ミヤマフユイチゴ，ヤマテリハノイバラ，ジヤケツイバラ，イハニンジン，シラネセンキウ，(合) ヒヨドリジヤウゴ，ミゾホホヅキ，オホヒナノウスツボ，オホバノヤヘムグラ，タイアザミ．

文献 松浦茂壽: 山北，洒水の瀧植物採集記 自科博 14: 84-93 (昭 8)

○眞鶴岬

原產植物 クジヤクフモトシダ *Microlepia marginata* var. *bipinnata* Makino 植研 3: 47 (昭 2) ウスガサネオホシマ *Prunus Lannesiana* var. *speciosa f. semiplena* Makino 植研 7: 18 (昭 6) 〔トゲナシクサイチゴ〕 *Rubus hirsutus* var *inermis* Koidz. 植分 1: 16(昭 7) マナヅルキイチゴ *Rubus manazurensis* Hisauchi 植研 9: 306(昭 8) マルバヤブマヲ *Boehmeria robusta* Satake, Boehm. Jap. 528(昭11)

植 物 (羊) ノコギリシダ，イハヘゴ，ハマホラシノブ，オホバノハチヂヤウシダ，アマクサシダ，(單) ハチヂヤウススキ，(離) フウトウカヅラ，キケマン，マルバシヤリンバイ，トゲナシキイチゴ，ヌマヅヒメユヅリハ，モクコク，カクレミノ，ハマウド，アシタバ，(合) マンリヤウ，イヅセンリヤウ，ハマボツス，オホバイボタ，ソナレムグラ，ヤマタバコ，ツハブキ

文献 岡山〔重幸〕: "眞鶴採集記" 東臺植誌 8: 87-92 (昭 6) 岸田松若: 眞鶴岬のナギラン 植研 10: 118-119 (昭 9)

○湯河原—日金山

植 物 (羊) ヒトツバ，ヘラシダ，ノコギリシダ，イハヘゴ，アヲネカヅラ，オホキジノヲ，ヤノネシダ，コバノイシカグマ，クリハラン，オホカナワラビ，ホソバカナワラビ，ヒメカナワラビ，オホバノハチヂヤウシダ，アマクサシダ，オホバノアマクサシダ，(單) ウチハドコロ，カヤラン，アケボノシユスラン，(離) ヤマモモ，ヒメイタビ，オホイタビ，ヤナギイチゴ，マルバヤブマヲ，ミヤマミヅ，ヲトメアフヒ，ランエフアフヒ，イヌガシ，キケマン，バクチノキ，リンボク，ジヤケツイバラ，サクラガンピ，ヒメミソハギ，カクレミノ，(合) イウレイタケモドキ，マンリヤウ，イヅセンリヤウ，ホウライカヅラ，キジヨラン，ハルノタムラサウ，マルバノホロシ，アリドホシ，ハコネウツギ，ダンドボロギク (歸化)

文献 久内淸孝: ミヤマミヅの一產地 植研 16: 307 (昭 15)